

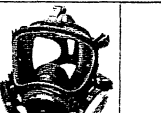





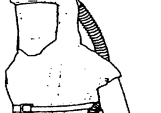
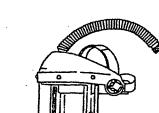
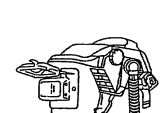
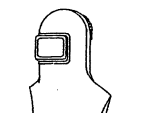

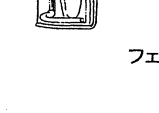
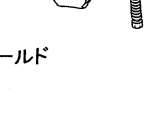





呼吸用保護具の指定防護係数

マスクの種類		OSHA 29 CFR 1910.134 (2006)	NIOSH Decision Logic (2004)	ANSI Z88.2 (1992)*	ANSI (Draft revision)	長所	短所	各マスクの概要(写真、絵)										
マスクの種類	使い捨て式	10	10	10	5	・軽量 ・安価 ・装着が容易	・取替え式に比較して密着性が低い ・フィットチェックが困難 ・酸欠では使用不可	各マスクの概要(写真、絵)	使い捨て式	取替え式(半面形)	取替え式(半面形)							
	半面形マスク	10	10	10	10	・軽量(使い捨て式よりは重い) ・比較的安価 ・装着が容易	・吸気時は面体内が陰圧 ・酸欠では使用不可											
	全面形	N,P,R 100を装着していない場合	50	10	100	50 <sup>d</sup>	・目の保護が可能		・吸気時は面体内が陰圧 ・酸欠では使用不可				ヘルメット/フード	ルーズフィット面体				
		N,P,R 100を装着している場合	50	50	100	50 <sup>d</sup>												
電動ファン付き呼吸用保護具	半面形	50	50	50	50	・吸気が容易 ・送風量が十分であれば面体内は陽圧 ・プロワー停止状態でも過式マスクになり得る。(作業は出来ない)	・作業時間に制限がある ・フィルタの目詰まりによっては、面体内圧が低下 ・期待する防護性能が得られない ・酸欠では使用不可	電動ファン付き呼吸用保護具(PAPR)									ヘルメット/フード	ルーズフィット面体
	全面形	1000	50	1000 <sup>b</sup>	1000	・吸気が容易 ・送風量が十分であれば面体内は陽圧 ・プロワー停止状態でも過式マスクになり得る。(作業は出来ない) ・目の保護が可能	・作業時間に制限がある ・フィルタの目詰まりによっては、面体内圧が低下 ・期待する防護性能が得られない ・酸欠では使用不可											
	ヘルメット/フード	25/1000 <sup>a</sup>	25	1000 <sup>b</sup>	1000	・吸気が容易 ・送風量が十分であれば面体内は陽圧 ・目の保護が可能 ・常天眼鏡の使用が可能	・作業時間に制限がある。 ・作業中にプロワーが止まると粉じんを吸引する可能性が高い。 ・フィルタの目詰まりによっては、面体内圧が低下 ・期待する防護性能が得られない ・酸欠では使用不可											
	ルーズフィット面体	25	25	25	25	・吸気が容易 ・装着が容易 ・目の保護が可能	・作業時間に制限がある。 ・作業中にプロワーが止まると粉じんを吸引する可能性が高い。 ・フィルタの目詰まりによっては、面体内圧が低下 ・期待する防護性能が得られない ・酸欠では使用不可											
送気マスク	デマンド形	半面形	10	10	10	・吸気が容易 ・酸欠環境でも使用可能	・作業範囲に制限がある ・吸気時は面体内が陰圧、但し陰圧度は防じんマスクほど低くない	送気マスク	プレッシャデマンド形エアラインマスクの例									
		全面形	50	50	100	・吸気が容易 ・酸欠環境でも使用可能 ・目の保護が可能	・作業範囲に制限がある ・吸気時は面体内が陰圧、但し陰圧度は防じんマスクほど低くない											
	一定流量形	半面形	50	50	50	250	・吸気が容易 ・送風量が十分であれば面体内は陽圧 ・酸欠環境でも使用可能 ・作業時間に制限がない		・作業範囲に制限がある ・長時間の作業では目の乾き、喉の渇きがある	全面形面体の例				フェイスシールド	フード			
		全面形	1000	50	1000	1000	・吸気が容易 ・送風量が十分であれば面体内は陽圧 ・酸欠環境及び有害物質が高濃度で発生する環境でも使用可能 ・作業時間に制限がない ・目の保護が可能		・作業範囲に制限がある ・長時間の作業では目の乾き、喉の渇きがある									
		ヘルメット/フード	25/1000 <sup>a</sup>	25	1000	1000	・吸気が容易 ・送風量が十分であれば面体内は陽圧 ・酸欠環境でも使用可能 ・作業時間に制限がない ・目の保護が可能 ・常天眼鏡が使用可能		・作業範囲に制限がある ・長時間の作業では目の乾き、喉の渇きがある									
		ルーズフィット面体	25	25	25	25	・吸気が容易 ・送風量が十分であれば面体内は陽圧 ・酸欠環境でも使用可能 ・作業時間に制限がない ・目の保護が可能		・作業時間に制限がある。 ・長時間の作業では目の乾き、喉の渇きがある ・他のALに比較して密着性が低い									
	プレッシャデマンド形	半面形	50	1000	50	250	・吸気が容易 ・安全性が高い(常に面体内は陽圧) ・酸欠環境及び有害物質が高濃度で発生する環境でも使用可能		・作業範囲に制限がある ・長時間の作業では目の乾き、喉の渇きがある									
		全面形	1000	2000	1000	1000	・吸気が容易 ・安全性が高い(常に面体内は陽圧) ・酸欠環境及び有害物質が高濃度で発生する環境でも使用可能 ・目の保護が可能		・作業範囲に制限がある ・長時間の作業では目の乾き、喉の渇きがある									
	送気・空気呼吸器複合式プレッシャデマンド形全面マスク		・	10000	・	・	・吸気が容易 ・安全性が高い(常に面体内は陽圧) ※プレッシャデマンド形ALより安全 ・酸欠環境及び有害物質が高濃度で発生する環境でも使用可能 ・目の保護が可能 ・空気が途絶した場合でもボンベからの吸気が可能		・作業範囲に制限がある ・長時間の作業では目の乾き、喉の渇きがある	送気・空気呼吸器複合式プレッシャデマンド形全面マスク								
	空気呼吸器	デマンド形	半面形	10	・	10	・		・	空気呼吸器	プレッシャデマンド形(全面マスク)の例							
全面形			50	50	100	・吸気が容易 ・安全性が高い(常に面体内は陽圧) ・酸欠環境及び有害物質が高濃度で発生する環境でも使用可能 ・目の保護が可能	・作業範囲に制限がある ・吸気時は面体内が陰圧、但し陰圧度は防じんマスクほど低くない											
ヘルメット/フード			50	・	・	・	日本には無いので不明											
プレッシャデマンド形		全面形	10000	10000	10000 <sup>c</sup>	10000 <sup>c</sup>	・吸気が容易 ・安全性が高い(常に面体内は陽圧) ・酸欠環境及び有害物質が高濃度で発生する環境でも使用可能 ・目の保護が可能	・作業時間に制限がある ・長時間の作業では目の乾き、喉の渇きがある										
		ヘルメット/フード	10000	・	・	10000 <sup>c</sup>	日本には無いので不明											

\* 経営者は、これらの装置の試験結果、防護係数が1000或以上であることを示す製造業者による証明書を所有していなければならない。  
<sup>a</sup> 粒子防護用としてHEPAを使用する。ろ過材がHEPAでない場合：指定防護係数=100  
<sup>b</sup> 緊急対策計画目的のためのみ  
<sup>c</sup> QNFT(定量的なフィットテスト)による、それ以外にAPF=10(QLTF:定性的なフィットテスト)  
<sup>d</sup> 2003年に無効にされた